

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	新規	事業名	地域支援事業(高齢者介護予防フィットネス事業)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	老人クラブ等高齢者を対象に、健康寿命を延伸するため、生活習慣病による慢性疾患の予防と筋力維持の重要性を啓発し、日常的な筋力アップ運動の普及をおこなう。				区分 No.	区分名	
					款	4	地域支援事業費
					項	1	介護予防事業費
					目	2	一次予防事業費
					細目	1	本庁事業費
根拠条例等	健康うだ21計画						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H25年度事業の概要	講演及び介護予防運動指導 50箇所				財源の内訳 (単位:千円)		
	介護予防と筋力維持の重要性を啓発し日常的な筋力アップ運動の普及を行う。				分担金		
使用料							
事業の成果					国費	656	
					県費	761	
					市債		
					その他		
					一般財源	1,208	
					H25予算額	A 2,625	
					H24当初予算額	B	
					H24現計予算額		
増減額	A-B 2,625						
事業のコスト		平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績			単位	単位			
単位当たりコスト (円)							
事業の目標	自治会・老人会等に呼びかけ、地域ぐるみで介護予防事業を推進する					備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくり創造プロジェクト (3)筋力アップのための運動教室の開催

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者見守り支援事業(コールセンター方式)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	ひとり暮らし高齢者の在宅に緊急通報機器を設置する事により、高齢者等の日常生活における緊急事態の発生時において速やかに救助活動を行い当該高齢者等の安全を確保するとともに、定期的な安否確認、相談など専門知識を有するオペレータによる適切な指導を行うことにより、当該高齢者等の在宅生活の支援を行いその日常生活に対する不安感の解消を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目	2	任意事業費
細目	1	任意事業費					
根拠条例等	介護保険法第115条の45						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H25年度事業の概要	○高齢者等見守り支援事業(緊急通報機器設置) 1180円×12ヶ月×50箇所=708,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	安否確認と日常生活に対する不安感の解消を図る。				使用料		
					国費	279	
					県費	139	
					市債		
					その他		
					一般財源	290	
					H25予算額	A 708	
					H24当初予算額	B 576	
H24現計予算額	576						
増減額	A-B 132						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		576	国費:地域支援事業交付金 279千円				
従事職員数【人工】		0.10	県費:地域支援事業交付金 139千円				
人件費(人工×8,000千円)		800					
総事業費:人件費含む(千円)		1,376					
活動指標名	緊急通報装置貸与数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績		20	単位	件			
単位当たりコスト(円)		68,800					
事業の目標	高齢者の安否確認と日常生活の不安解消				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (5)高齢者等見守り支援事業 (コールセンター方式)	